



カシラダカ(スズメ目ホオジロ科)

ホオジロの仲間は似たような顔の模様をしているが、この種類は頭の毛（冠羽<sup>かんう</sup>）がたっていることがおおいので、「かしら（頭）」が「高い」ことから名前が付いた。

ミヤマホオジロのメスの配色がよく似ているが、ミヤマホオジロは目の周りが濃茶色であるのと、頭の冠羽に黄色が入るので見分けがつく。夏にカムチャツカやシベリアにいたものが、日本全国で冬をすごす冬鳥である。小呂には3月10日ごろから急に増えだした。九州にいたものが、これから北にわたっていくのだろう。

(2012. 3. 13 小呂小中学校裏庭にて山口撮影)